

渋谷区立代々木山谷小学校 「2022年度 未来の学校ビジョン」

新たな学びの実現

○ICT機器の活用

- ・タブレットのフル活用
学習（ペア、グループ、全体）
委員会活動、クラブ活動（他学年と）
家庭と学校、学級を繋ぐツール

○シブヤ科

- <将来、地域を背負って立つ人材の育成>
- ・地域の特色、地域のよさを生かした教育活動の展開
- ・自分、地域を見つめる。発見する、発想を拓げる、繋げる。

○デジタルシティズンシップ

- ・規範意識の醸成
- ・人権尊重に根差した情報モラル
- ・判断力の育成

安全・安心に挑戦できる環境

○いじめ問題の未然防止、迅速な対応

- ・学校組織末端まで行き届いた情報網、情報の共有化
- ・日常に即した人権尊重教育の展開

○特別支援教育の推進

- ・副籍交流 みんなの心が育つ交流 共生地域の実現

○交通安全指導の徹底 「交通事故^{ていど}をめざして」

- ・日常的、実践的な保護者、児童への指導、啓発

学区域は教材の宝庫

春の小川の小学校

地域とともに歩み発展する

子どもも 大人も 自己実現が図れる

人権尊重教育

『春の小川』合唱祭

- ・「おぼろ月夜」
- ・「ふるさと」
- ・「春の小川」

強い学校組織の構築

学校運営協議会

多様な人材の活用

働き方改革

○校務支援システムのフル活用

○時間厳守の徹底 会議の開始・終了時刻の遵守

「共有時間」の限定 → 「work on time」を生み出す
→ プライムタイムの実現

○長期休業中の時差勤務の推進 多様な働き方の提案

○教員の意識改革 <目標設定>

年休消化率 70%以上 19:30 までに全員退勤を年間 40 日以上